



平成26年11月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年4月8日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 ノダ

コード番号 7879 URL <http://www.noda-co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 野田 章三

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長

(氏名) 辻村 力

TEL 03-5687-6222

四半期報告書提出予定日 平成26年4月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年11月期第1四半期の連結業績(平成25年12月1日～平成26年2月28日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年11月期第1四半期	15,382	16.9	892	70.2	905	68.5	456	26.5
25年11月期第1四半期	13,162	7.5	524	△10.0	537	△3.8	360	△31.5

(注)包括利益 26年11月期第1四半期 381百万円 (△48.6%) 25年11月期第1四半期 743百万円 (△11.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年11月期第1四半期	30.23	—
25年11月期第1四半期	23.90	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年11月期第1四半期	46,824	16,756	33.0	1,024.84
25年11月期	49,985	16,449	30.4	1,006.86

(参考)自己資本 26年11月期第1四半期 15,471百万円 25年11月期 15,199百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年11月期	—	5.00	—	5.00	10.00
26年11月期	—	—	—	—	—
26年11月期(予想)	—	6.00	—	6.00	12.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年11月期の連結業績予想(平成25年12月1日～平成26年11月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	29,100	7.7	1,350	△0.6	1,380	△1.0	700	△26.7	44.78
通期	57,300	0.9	2,330	△20.5	2,400	△20.3	1,320	△35.5	81.41

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年11月期1Q	17,339,200 株	25年11月期	17,339,200 株
② 期末自己株式数	26年11月期1Q	2,243,014 株	25年11月期	2,243,014 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年11月期1Q	15,096,186 株	25年11月期1Q	15,096,225 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外です。なお、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により予想数値と異なる結果となる可能性があります。上記の業績予想に関連する事項につきましては、添付資料の3ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

なお、当社は平成26年4月1日を払込期日とする公募により1,480,000株の自己株式を処分しております。また、平成26年4月30日を払込期日とするオーバーアロートメントによる売出しに関連して行う、みずほ証券株式会社を割当先とする第三者割当により220,000株を上限とした自己株式の処分を予定しております。「平成26年11月期の連結業績予想」に記載されている第2四半期(累計)及び通期の1株当たり当期純利益は、上記公募による普通株式1,480,000株の増加に加え、上記第三者割当による普通株式220,000株が増加する前提で算出しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(重要な後発事象)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(平成25年12月1日～平成26年2月28日)の国内経済は、円安・株高が継続するなか、輸出型企業を中心に業績改善や雇用情勢、所得環境の改善が進み、また本年4月の消費税率アップに伴う駆け込み需要も見受けられ、個人消費は増加傾向となりました。住宅需要につきましては、雇用情勢、所得環境の改善が進むなか、低水準の住宅ローン金利や政府による各種住宅取得支援策、消費税増税前の駆け込み需要もあり、新設住宅着工戸数は堅調に推移いたしました。

◇当社グループの状況

当グループは、昨年ラインナップしたシート貼りの次世代フローリングなど新製品のほか、安心安全ユニバーサルデザイン(UD)など高齢者対応、子育て支援、環境、リフォーム、住宅の長寿命化、ペット共生等をテーマに引続き床材や建具など主力の建材製品の拡販・シェアの確保に取り組みました。また、合板類の適切な生産、仕入、販売に努め、収益力の向上に努めました。この結果、堅調に推移する住宅需要や合板相場も背景に、建材製品や合板類の販売が伸長し、当第1四半期連結累計期間における連結業績は、売上高15,382百万円(前年同期比16.9%増)、営業利益892百万円(前年同期比70.2%増)、経常利益905百万円(前年同期比68.5%増)、四半期純利益456百万円(前年同期比26.5%増)と大幅な増加となりました。

◇セグメント別の状況

〔住宅建材事業〕

足腰への負担や転倒時の危険を軽減する「衝撃吸収フロア ネクシオ」などUD関連商品による事業展開では、全国各地に展開しているケア連携型バリアフリーのショールームや、木造中規模建築物に対応した金物工法「BIG-MJ SYSTEM」等も活用し、一般住宅のほか、サービス付き高齢者住宅、介護施設など非住宅分野への提案営業も推進しシェアの確保、拡販に努めました。また、表情豊かなインテリアをつくるシート貼りの次世代フローリング「Art Couture Six(アートクチュール・シス)」など昨年ラインナップした新製品のPR活動も推進いたしました。さらに、地震や台風など災害に強い住宅構造材として、耐震性能や劣化軽減性能に優れた構造用MDFの拡販をはかりました。

これら住宅建材の原材料は、CO₂削減や貴重な森林資源の有効活用をはかる観点からMDF(中質繊維板)や国産針葉樹合板など、地球環境に優しいリサイクル素材や国産材の活用^(注)に取組み、環境問題への関心が高い顧客ニーズの掘起こしに努めました。なお、当第1四半期連結累計期間は、依然として企業間競争が激しい状況下、円安が続く原材料価格が上昇しコストアップとなりましたが、堅調に推移する住宅需要を背景に、UD関連商品を含め床材や建具類、構造用MDFなど主力の建材製品が伸長し、住宅建材事業の売上高は9,950百万円(前年同期比10.0%増)、セグメント利益は813百万円(前年同期比10.6%増)となりました。

〔合板事業〕

合板事業につきましては、円安が続くなか輸入南洋材合板の仕入コスト上昇もありましたが、当第1四半期連結累計期間は、堅調に推移する住宅需要を背景に国産針葉樹合板、輸入南洋材合板とも販売が伸長し、また国内合板相場も引続き堅調に推移した結果、合板事業の売上高は5,431百万円(前年同期比31.9%増)、セグメント利益は409百万円(前年同期比226.3%増)と大幅な増加となりました。

〈セグメント別売上高及び損益〉

	売上高(百万円)	前年同期比(%)	構成比(%)	セグメント利益※(百万円)	前年同期比(%)
住宅建材事業	9,950	+10.0	64.7	813	+10.6
合板事業	5,431	+31.9	35.3	409	+226.3
調整額	—	—	—	△330	—
合計	15,382	+16.9	100.0	892	+70.2

※セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去、並びに各報告セグメントに配分していない全社費用です。

(注). 当社は、静岡県が推進する「ふじのくに森林・林業再生プロジェクト」に呼応し、昨年(平成25年)8月には原木の安定取引に関する協定を関係団体と締結するなど、静岡県富士市の当社富士川事業所内において、主にヒノキやスギなど国産材を原材料とした合板を生産する工場を新設すべく始動しております。なお、新設予定の合板工場は本年(平成26年)11月頃を目処に稼働を予定しております。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は46,824百万円となり、前連結会計年度末に比べ3,161百万円減少いたしました。その主なものは、現金及び預金の減少3,395百万円、受取手形及び売掛金の減少381百万円、繰延税金資産の減少225百万円、製品の増加363百万円、原材料及び貯蔵品の増加132百万円、有形固定資産(機械装置及び運搬具、建設仮勘定等)の増加547百万円などによるものです。

負債は30,067百万円となり、前連結会計年度末に比べ3,468百万円減少いたしました。その主なものは、支払手形及び買掛金の減少1,067百万円、未払金の減少593百万円、未払費用の減少391百万円、未払法人税等の減少606百万円、設備関係支払手形の減少1,565百万円、短期借入金(1年内返済予定の長期借入金を含む)の増加625百万円、長期借入金の増加116百万円などによるものです。

純資産は16,756百万円となり、前連結会計年度末に比べ306百万円増加いたしました。その主なものは、四半期純利益の計上による利益剰余金の増加456百万円及び剰余金の配当による利益剰余金の減少75百万円、少数株主持分の増加34百万円、その他有価証券評価差額金の減少60百万円、為替換算調整勘定の減少39百万円などによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期までの連結業績は、堅調に推移する住宅需要や合板相場も背景に、主力の建材製品や合板類の販売が伸長し、売上高・利益とも順調に推移しております。なお、前回公表(平成26年1月15日公表)した平成26年11月期の連結業績予想につきましては、今後の合板相場の動向や、円安など為替相場の動向、消費税率アップによる住宅需要への影響など等も勘案し、現時点では変更しておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年11月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	11,813,809	8,418,408
受取手形及び売掛金	9,868,121	9,486,704
製品	5,559,086	5,922,280
仕掛品	1,042,112	1,028,182
原材料及び貯蔵品	1,744,396	1,876,532
繰延税金資産	726,721	474,773
その他	839,206	763,842
貸倒引当金	△15,000	△15,000
流動資産合計	31,578,452	27,955,724
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,960,158	1,912,721
機械装置及び運搬具(純額)	3,805,621	4,149,576
工具、器具及び備品(純額)	199,621	187,684
土地	4,481,177	4,481,177
リース資産(純額)	102,759	91,698
建設仮勘定	1,316,530	1,590,954
有形固定資産合計	11,865,869	12,413,812
無形固定資産		
リース資産	199,018	187,220
その他	75,123	71,713
無形固定資産合計	274,142	258,934
投資その他の資産		
投資有価証券	4,533,657	4,432,838
長期貸付金	33,022	32,513
繰延税金資産	1,053,445	1,080,219
その他	649,158	652,016
貸倒引当金	△2,000	△2,000
投資その他の資産合計	6,267,284	6,195,587
固定資産合計	18,407,295	18,868,333
資産合計	49,985,748	46,824,058

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成25年11月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年2月28日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	10,191,026	9,123,457
短期借入金	7,935,563	8,560,719
リース債務	85,681	82,372
未払金	1,673,642	1,079,671
未払法人税等	645,776	39,228
未払消費税等	33,582	91,801
設備関係支払手形	2,377,793	812,379
圧縮未決算特別勘定	1,400,000	1,400,000
その他	1,152,968	760,666
流動負債合計	25,496,034	21,950,296
固定負債		
社債	130,000	130,000
長期借入金	2,493,731	2,610,137
リース債務	216,909	197,602
繰延税金負債	157,301	157,384
退職給付引当金	4,521,371	4,496,252
役員退職慰労引当金	394,750	400,840
環境対策引当金	115,000	114,500
資産除去債務	10,750	10,750
固定負債合計	8,039,814	8,117,466
負債合計	33,535,848	30,067,762
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,141,000	2,141,000
資本剰余金	1,587,822	1,587,822
利益剰余金	12,016,309	12,397,233
自己株式	△994,600	△994,600
株主資本合計	14,750,531	15,131,455
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	411,214	350,536
繰延ヘッジ損益	4,883	△4,495
為替換算調整勘定	33,050	△6,287
その他の包括利益累計額合計	449,149	339,754
少数株主持分	1,250,219	1,285,085
純資産合計	16,449,900	16,756,295
負債純資産合計	49,985,748	46,824,058

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年12月1日 至平成25年2月28日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年12月1日 至平成26年2月28日)
売上高	13,162,656	15,382,283
売上原価	9,931,874	11,615,768
売上総利益	3,230,782	3,766,514
販売費及び一般管理費	2,706,180	2,873,608
営業利益	524,602	892,906
営業外収益		
受取利息	4,137	4,274
受取配当金	8,987	8,990
受取保険金	1,948	4,790
業務受託料	7,858	7,434
経営指導料	2,594	17,333
持分法による投資利益	43,818	23,621
その他	11,899	10,847
営業外収益合計	81,243	77,292
営業外費用		
支払利息	40,186	35,305
売上割引	10,082	8,640
売上債権売却損	15,992	15,136
その他	2,136	5,363
営業外費用合計	68,398	64,446
経常利益	537,446	905,752
特別損失		
固定資産除却損	—	131,505
特別損失合計	—	131,505
税金等調整前四半期純利益	537,446	774,247
法人税、住民税及び事業税	2,510	9,793
法人税等調整額	159,203	263,192
法人税等合計	161,714	272,985
少数株主損益調整前四半期純利益	375,732	501,261
少数株主利益	14,915	44,856
四半期純利益	360,816	456,405

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年12月1日 至平成25年2月28日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年12月1日 至平成26年2月28日)
少数株主損益調整前四半期純利益	375,732	501,261
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	145,600	△60,611
繰延ヘッジ損益	10,621	△9,379
持分法適用会社に対する持分相当額	211,337	△49,394
その他の包括利益合計	367,559	△119,385
四半期包括利益	743,292	381,876
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	686,403	347,010
少数株主に係る四半期包括利益	56,888	34,866

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

(自己株式の処分)

当社は、平成26年3月14日開催の取締役会の決議に基づき、富士川事業所内における合板工場の新設に要する設備投資資金の一部に充当する事を目的として、自己株式の処分並びに株式売出しを実施しました。その概要は次のとおりであります。

1. 公募による自己株式の処分(一般募集)

(1) 募集株式の種類及び数 当社普通株式 1,480,000株

(2) 処分価格(募集価格) 1株につき410円

(3) 処分価格の総額 606,800千円

(4) 払込金額 1株につき 386.46円

(5) 払込金額の総額 571,960千円

(6) 申込期間 平成26年3月26日～平成26年3月27日

(7) 払込期日 平成26年4月1日

(注) 引受人は払込金額で買取引受けを行い、処分価格(募集価格)で募集を実施。

2. 当社株式の売出し(オーバーアロットメントによる売出し)

(1) 売出株式の種類及び数 当社普通株式 220,000株

(2) 売出価格 1株につき 410円

(3) 売出価格の総額 90,200千円

(4) 申込期間 平成26年3月26日～平成26年3月27日

(5) 受渡期日 平成26年4月2日

3. 第三者割当による自己株式の処分

(1) 処分する株式の種類及び数 当社普通株式(上限)220,000株

(2) 払込金額 1株につき 386.46円

(3) 払込金額の総額 (上限)85,021千円

(4) 申込期間(申込期日) 平成26年4月28日

(5) 払込期日 平成26年4月30日